

製品名: MPS1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80745**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	9.5kDa

抗原情報

遺伝子名	MPS1
別名	RPS27
遺伝子 ID	6232.0
SwissProt ID	P42677
免疫原	大腸菌で発現した MPS1 の精製された組み換え断片。

背景

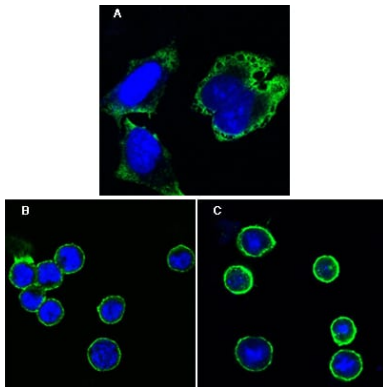
MPS1 は RPS27 としても知られています。これはリボソームタンパク質です。タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットで構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種

類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。MPS1は40Sサブユニットの構成要素です。このタンパク質は、リボソームタンパク質のS27Eファミリーに属します。亜鉛に結合できるC4型ジンクフィンガードメインを含みます。コードされているタンパク質は核酸に結合できることが示されています。リボソーム構成要素として細胞質に存在しますが、核内にも検出されています。ラットを用いた研究では、リボソームタンパク質S27は40Sサブユニット内のリボソームタンパク質S18の近くに位置し、翻訳開始因子eIF3と共有結合していることが示されています。リボソームタンパク質をコードする遺伝子によくあることですが、この遺伝子の複数の処理された疑似遺伝子がゲノム全体に分散しています。

研究分野

-

画像データ



MPS1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞 (A)、BCBL-1 細胞 (B)、L1210 細胞 (C) の共焦点免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。